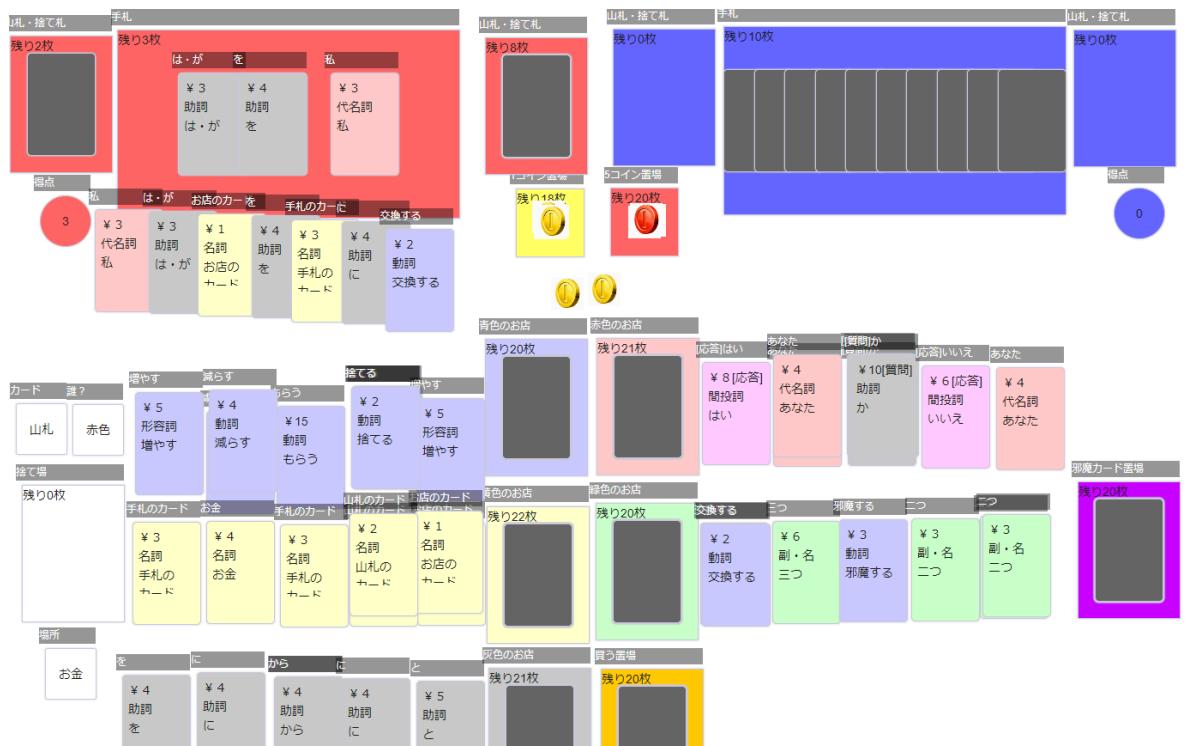


日本語ドミニオン



- どんなゲーム？

- 日本語の単語が書かれたカードを繋げて、その文通りの効果を発動してデッキを構築する新感覚ボードゲーム

ゲームルール

- 自分の番
 1. カードを並べて文章を作りましょう
 - 不要な手札のカードは何枚でも捨てられます
 - カードが揃っていない場合など、何もせずに自分の番を終えることもできます。
 2. 並べた単語の数だけお金になります
 3. 作った文章の通りの効果が発生します
 - その効果は可能な限り実行します
 4. 長い文を作ると得点がもらえます
- 5. 山札から手札にカードを5枚引きます
 - ただし、手札が10枚になるとそれ以上引けません
- 勝利条件
 - 最初に20点になった人が勝ちます
 - どれか一つのお店が売り切れになった時は、一番得点が高い人が勝ちます。
- 文を作る時のルール
 - 意味不明な文は無効となり、お金がもらえません
例:「私は君たちをもらう」
 - 実現できなかったりゲームバランスを破壊する文も無効です(希望的観測)
例:「手札のカードはお店のカードを買う」
 - ただし、効果が無効になるだけで文は成立します。
 - 主語が足りない場合は主語を「私は」にすることができます。
 - 目的語が足りない場合はサイクロでランダムに決めます。
 - 数が指定されていない場合は原則「一つ」として扱います。
 - 動詞がない場合は文として成立しません。ただし「は」で名詞を繋いだ場合は文になります。
 - 助詞を省略すると文から得られるお金が1円減ります。
 - 「二つ」など数が指定されている場合は「二つまで」と解釈でき、その数を必ずしも満たす必要がありません。
 - 文章の効果は使われるとその場でなくなります。
- その他のルール
 - 邪魔カードは文として並べてもお金や得点になりません。
 - 邪魔カードは「邪魔カード」という名前なので、「私は邪魔カードを捨てる」という文を使うと捨てるすることができます。
- [質問]カードと[応答]カード
 - [質問]カードを[質問]として使って文を作ると、[応答]カードを使って応答しなかつたプレイヤー1人につき1得点を得ます。
 - [応答]カードは「はい」と「いいえ」の二種類があり、自分の番でなくても使うことができます。それぞれ使い方が異なります。[応答]カードを使って応答すると1得点を得ます。

- 「はい」:他のプレイヤーが文を作った時、このカードを使って応答すると、1得点を得ます。
- 「いいえ」:他のプレイヤーが文を作り、対象が自分である場合、このカードを使って応答すると、1得点を得て、その文の自分に対する効果を打ち消します。
- ★のついたカード
 - ★のついたカードは即時ドローです。

- カードの種類(それぞれ5枚ずつあります)

青色のお店	黄色のお店	赤色のお店	緑色のお店
¥2:売る	¥1:お店のカード	¥3:私	¥1:する
¥3:処分する	¥2:山札のカード	¥4:あなた	¥2:交換(する)
¥4:減らす	¥3:手札のカード	¥5:君たち	¥3:両替(する)
¥5:増やす	¥4:お金	¥6[応答]:いいえ	¥4:邪魔(する)
¥8:★★	¥4:★	¥8[応答]:はい	¥5:二つ
¥20:もらう	¥12:得点	¥10[質問]:か	¥10:三つ

灰色のお店	買う置場
¥3:は・が	「買う」は ¥0で 常にもらえる
¥4:を	
¥4:から	
¥5:に	
¥5:と	
¥6:の	

- カードごとの細かいルール
 - 「減らす」
 - 「手札のカードを減らす」: 手札のカードを捨て札に置きます。
 - 「山札のカードを減らす」: 山札のカードを捨て札に置きます。
 - 「お店のカードを減らす」: お店のカードを捨て場に置きます。
 - 「増やす」
 - 「手札のカードを増やす」: 山札からカードを手札に置きます。
 - 「山札のカードを増やす」: 捨て札からカードを山札に置きます。
 - 「お店のカードを増やす」: お店の山札からカードを置きます。
 - 「売る」
 - 「私は売る」: 自分の手札のカードをお店に売ることになります。売られると、品揃えが1枚増えます。
 - 誰かを指定することで自分の手札のカードを誰かに売りつけます。
 -

- 「捨てる」
 - 「捨てる」とは「捨て場」にカードを置くことです。そのカードはもうそのゲームでは使用できません。
- 「もらう」
 - 「買う」の後ろにつけて「買ってもらう」、「売ってもらう」にすることができます。
- 「手札のカード」と「山札のカード」
 - 誰のものか省略した場合は「私の手札のカード」、「私の山札のカード」になります。
- 「得点」
 - 1得点は4円(¥4)です
- 「両替する」
 - 両替とは任意の数のお金を任意の数の得点に変換することです。逆もできます。
- 「あなた」
 - 自分から「あなた」のカードを使う時は誰か一人をランダムに選びます。ただし、自分の色の場合はもう一度振りなおします。